



アーキテクチャ図

API Gateway を使用したフロントエンドの バックエンド



API Gateway を使用したフロントエンドのバックエンド: アーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

BFF API ゲートウェイ i

API Gateway を使用したフロントエンドのバックエンド 1

詳細情報 2

図の履歴 2

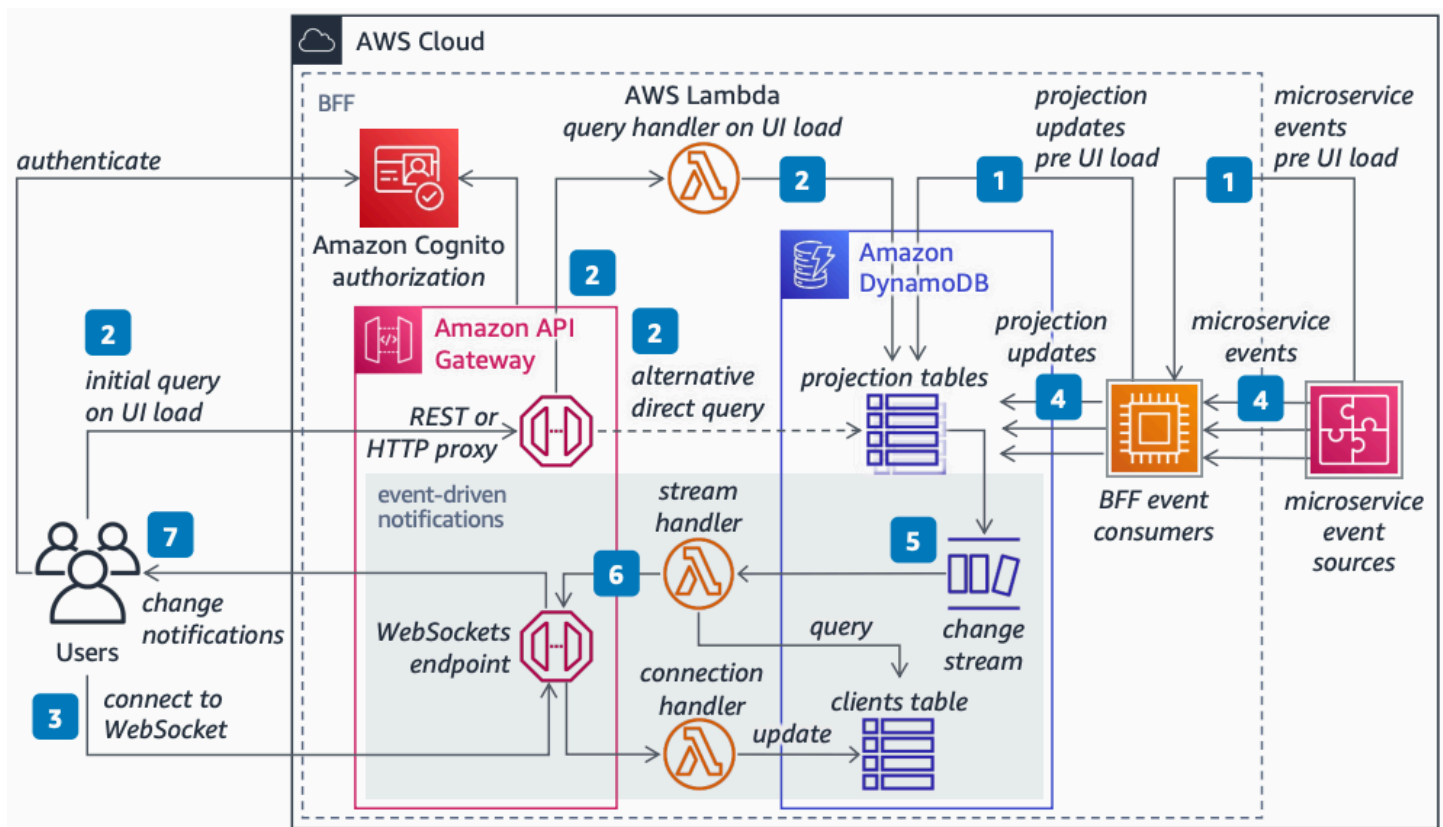
..... iv

API Gateway を使用したフロントエンドのバックエンド

公開日: 2022 年 4 月 27 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャは、フロントエンドクライアントアプリケーションがバックエンド for Frontend (BFF) パターンを適用して UI 対応データ射影をロードし、イベント駆動型通知で UI を更新する方法を示しています。[Amazon API Gateway](#) WebSockets を使用して、マイクロサービスがドメイン集計のミューテーションに関するイベントを発生させたときに、リアルタイムの更新をプッシュします。

API Gateway を使用したフロントエンドのバックエンド



次の手順では、アーキテクチャについて説明します。

1. 専用 BFF イベントコンシューマーは、アプリケーションからイベントをキャッチし、Amazon [DynamoDB](#) の非正規化データ射影を更新してフロントエンドを消費します。
2. UI ロードでは、フロントエンドクライアントは [Amazon Cognito](#) で認証し、API Gateway で構築された BFF API を呼び出してデータをクエリします。API は、DynamoDB から直接、またはで構築された BFF クエリハンドラーを介してデータを取得します [AWS Lambda](#)。

3. フロントエンドクライアントは、API Gateway が提供する BFF WebSocket エンドポイントに接続して後続のデータ変更をサブスクライブします。これにより、接続されたクライアントテーブルの更新がトリガーされます。
4. BFF イベントコンシューマーは、アプリケーションからのすべての関連イベントを引き続き処理し、非正規化されたフロントエンドデータビューをリアルタイムで更新します。
5. Amazon DynamoDB Streams は、BFF データベースのデータ変更からすべてのイベントをキャプチャします。Lambda トリガーは、新しいストリームレコードを検出すると、BFF ストリームハンドラー関数を非同期的に呼び出します。
6. BFF ストリームハンドラーは、API Gateway WebSockets に接続されたクライアントに通知をプッシュします。
7. フロントエンドクライアントは API Gateway から変更通知を受け取り、UI コンテンツを更新します。

詳細情報

詳細については、次のリソースを参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図の更新について通知を受け取るには、RSS フィードをサブスクライブします。

変更	説明	日付
初版発行	リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。	2022 年 4 月 27 日

 Note

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。